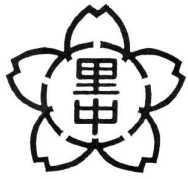
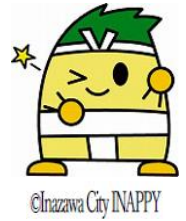


令和 7 年 度



# 学 校 要 覧



©Inazawa City INAPPY



## 【本校の教育目標】

すべての教育活動を通して、生徒の個性や可能性を伸ばし、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図るとともに、未来をたくましく生き抜く生徒を育成する。

### ＜校 訓＞

- ・ 責 任
- ・ 協 同
- ・ 勤 労
- ・ 感 謝

### ＜ 目 指 す 生 徒 像 ＞

- 自らを律し、言動に責任をもち、自立心に富む生徒
- 自他の存在を認め合い、創意工夫しながら向上をめざす生徒
- たくましい体力や気力にあふれ、勤労や奉仕を尊ぶ生徒
- 礼節を重んじ、社会の一員として共生・貢献のできる生徒

## 【令和 7 年度のスローガン】

## 「楽校協育」

3 C + 3 S

- 楽校協育：楽しい学校、協力し合う中で育つ学校
- 3 C：Challenge（挑戦する）、Cheer（応援する）、Communicate（伝える）
- 3 S：Share（分かち合う・共有する）、Smile（笑顔で）、Shine（輝く）

## 稲沢市立大里中学校

〒492-8236

TEL

FAX

E-mail

H P

愛知県稲沢市奥田寺切町 6 9 番地

(0587) 32-2036

(0587) 32-2062

js-osato@inazawa-aic.ed.jp

www.inazawa-aic.ed.jp/josts/



全教職員が教育者としての使命と責任を十分に自覚し、共に知恵を出し合い、共に考え、共に行動しながら、「明るく活力のある学校づくり」に参画することによって、教育目標の達成に努める。その基盤となる「心が通い合う気持ちのよい環境づくり」や「自己研鑽を大切にする雰囲気づくり」に力を注ぐ。

## ①【学年・学級づくり】

生徒の自主・自立の精神を育み、「心の絆」が実感できる学年・学級づくりを進める。

## ②【学習指導】

「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を通して、知識及び技能、思考力、判断力、表現力等、学びに向かう力、人間性等の資質・能力を育成する。

## ③【生徒指導】

温かい人間関係を基盤とし、生徒に感じ、考えさせる生徒指導を進めることによって、規範意識と社会性を高め、自他を大切にする豊かな心を育てる。

## ④【キャリア教育】

自らの生き方を考え、将来の夢や希望を抱くことができるキャリア教育を推進する。

## ⑤【保護者・地域との連携】

各種通信やホームページ等を活用した情報発信を充実させ、地域との連携を図る。

# 本年度の重点努力目標



## ①「心の絆」が実感できる学年・学級づくり

- あいさつ・時間・清掃の「3つの実行」の徹底
- 自己存在感や充実感を実感できる生徒の育成
- 人と関わる力を高め、互いに認め合い高め合う集団の育成
- 目標をもつ場や主体的に行動する場、振り返る場の設定
- 一人一人の成就感を高め、自己肯定感や自己有用感を育む学年・学級づくり

## ③健康で明るい声がはじける学校

- 生徒理解に努め、信頼関係のある温かい人間関係の構築
- 「自己存在感を与える」「共感的な人間関係を育成する」「自己決定の場を与える」ことを大切にした生徒指導
- 報告・連絡・相談を密にした迅速かつ丁寧で組織的な対応
- 生徒の健全育成に向けた保護者との信頼関係の構築

## ②分かる・できる授業づくり

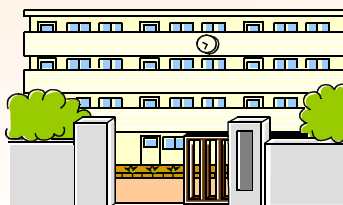
- 生徒の知的好奇心を高揚させる授業展開の工夫による「主体的・対話的で深い学び」の実現
- タブレットPC等のICT機器を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業づくり

## ④自分らしい生き方を求めるキャリア教育

- 将来の夢や希望を抱くことができるよう、3年間を見通したキャリア教育の推進
- 全教職員の共通理解のもと、各学年の発達段階に応じて重点的に育てたい資質・能力を明確化

## ⑤地域と連携した信頼される学校づくり

- 学校運営協議会設置の趣旨を踏まえ、保護者や地域と連携・協働して生徒の健全育成を目指すための目標やビジョンを設定
- テトルやホームページを活用した情報の発信や学校評価アンケート等の充実





# 本校の特色ある教育活動



## 仲間と認め合い、人と関わる力を高める活動

### 【「3つの実行」の徹底 ～凡事徹底～】

「凡事徹底」を合い言葉に、「3つの実行」の徹底に力を入れて取り組んでいます。それは、「①あいさつ・②時間を守る・③清掃」の3つです。これら3つの基本的な生活習慣を、しっかりと身に付けていくことで、主体的に行動できる里中生や仲間を認め合い、心の中で生み出される達成感を育てています。



### 【ふれあいタイム】

毎週水曜日の朝の活動時（20分間）に「ふれあいタイム」を設定し、生徒たちの対話力や傾聴力等、人と関わるためのスキルを身に付ける取組を行っています。「アドジャン」や「いいところみつけ」、「二者択一」、「マイランキング」など、楽しみながら話し合い、人と関わる活動を通して、互いに認め合い、高め合う心を育てています。



## 主体性や思いやりの心を育む活動

### 【里中乱舞】

2004年から「里中乱舞」という舞踊を伝統として続けています。今年度の3年生で、22代目としての活動となりました。例年8月下旬に名古屋市で開催される『にっぽん真ん中まつり』に参加しています。よき伝統を継承し、仲間同士で支え合う里中乱舞は、主体性と思いやりの心を育むことへとつながっています。



### 【思春期セミナー】

令和6年度は、講師として愛知県助産師会の横手直美先生を招いて、思春期セミナーを行いました。相手との距離感の保ち方や性暴力についてなど、性への正しい知識を身に付けていくことの大切さを改めて実感しました。また、互いの身体や心を大切にしていくことが、よりよい人間関係の構築にもつながっていくと教えていただきました。



## 自分自身の生き方について考える活動

### 【職場体験学習】

毎年、約35箇所の事業所に分かれ、事業所の方から指導を受けながら、さまざまな仕事を体験しています。3日間の体験学習を通して、働くことの大変や楽しさだけでなく、「自分のため」「家族のため」「お客さんのため」といった働く意義や大切さを学んでいます。そして、自分の将来について考えるよい機会となっています。



## 地域とのつながりを大切にする活動

### 【ふれあい文化祭 ～地域との交流～】

10月中旬に大里西地区まちづくり推進協議会が主催する『ふれあい文化祭』に参加し、吹奏楽部の演奏や里中乱舞を披露したり、書写や美術の作品を出品したりしています。また、昨年度は能登半島地震の義援金を呼びかけるボランティア活動を生徒主体で2日間行いました。地域の方々との交流を深め、学校と地域をつなぐよい機会となっています。



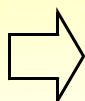
# 本年度の研究内容（現職教育）



社会的自立と社会参画に向けた、主体的で深い学びを目指す生徒の育成  
～協調性とコミュニケーション力を育む対話型の授業づくりを通して～

### 【目指す生徒像】

仲間と関わる中で、「見方・考え方」を共有し、主体的な学びを目指す生徒



### 【具体的な手だて】

手だて① 認め合い高め合う集団を基盤とし、協働学習の設定の工夫

- ・ 「ふれあいタイム」を生かしたペアやグループでの活動の充実
- ・ 学習内容を共有するツールとしてのタブレットPCの活用

手だて② 教科ごとの「見方・考え方」を生かした授業の工夫

- ・ 教科や単元ごとの「見方・考え方」の定義の確認と共有
- ・ 「見方・考え方」を働かせるための教師の意図的な働きかけの工夫